

3学年だより
NO.583

令和9年2月2日



小田原市立城山中学校
学年主任 水野喜代治

飛翔

覚悟を決める！

人が生きていくには、数々の選択をしていかなければなりません。人が生きていく道は一本ではありません。二股に、三股に道が分かれていて、どちらの道を進んでいくのか悩むことがたくさんあると思います。人生の分かれ道を岐路と言います。どちらの道に進むかを選択する時間が与えられて、じっくり考えることができる場合もあれば、今すぐに決断しなければならない場合もあります。どちらにしても、覚悟ができなければ、選択することはできません。

覚悟を決めるということは、後悔をしないということです。あっちの道に行けばよかったとか思わないで、今選んだ道を一生懸命に歩く決意です。この覚悟ができていれば、どちらの道を選んでも、必ず自分らしさを失うことがなく生きていくことができます。人が生きていくうえで大事なことは、何になったとか、何になれなかったかとかでなく、どう生きてきたかです。自分らしく常に精一杯生きていくことが最も大事で充実を感じることができるのだと思います。

今日、公立高校の志願者状況が発表されて、選抜の倍率が発表されました。志願変更するかこのまま、受検するか、悩んでいる人もいると思います。覚悟を決めてください。志願変更するのも、そのまま受検するのもどちらに決めても正解です。問題は覚悟を持っているかです。志願変更して、納得する覚悟…、そのまま受検して、不合格した時の覚悟…。どちらも覚悟がいきます。今日と明日の短い時間の中で決めてください。「覚悟ができること」が、大人になるということだと思います。頑張ってくださいね。応援しています。